



### 初春のお慶びを申し上げます

2022年は日差しのある心穏やかな年開けとなりました。皆さまにおかれましては、健やかに年始を過ごされたことと存じます。

昨年末より、新たなウイルス「オミクロン株」が急拡大の兆しを見せていますが、今年こそ、新型コロナウイルスの感染拡大が終息することを願ってやみません。

本年も引き続きご指導ご鞭撻をお願いし、本年が皆さまにとってより良い1年となりますようお祈り申し上げます。

福岡市議会議員 いけだ良子

## 12月議会報告

### 多様な学びを可能とする公立夜間中学を！

本年4月、教育センター(百道)内に開校の公立夜間中学校の名称が「福岡きぼう中学校」と決まりました。その設置に伴い「福岡市立中学校設置条例」が一部改正されます。「福岡きぼう中学校」は、他都市と比較すると開校に至るまでが非常に短期間であり、「走りながら夜間中学を創っていく」ことになることから、夜間中学の理念や在り方など詳細について質疑しました。

**いけだ** 生徒募集については、説明会や相談窓口の設置など丁寧に行うべき。

**教育長** 募集期間は12月27日から1月31日までを予定。1月に入学希望者を対象とした説明会を開催予定。その際に個別の面談時間を設けるとともに、募集期間中は担当部署においても随時の相談に対応する。

**いけだ** 教育課程について問う。

**教育長** 午後5時50分から午後9時20分までの間に、40分を単位時間として1日4時間、年間700時間程度の授業を想定。生徒の状況やニーズをふまえ、柔軟に対応できるカリキュラムや学級の編成、修学旅行や体育会などの行事も工夫して実施していく。

**いけだ** 仕事を終えて中学校へ直行してくる生徒は、午後9時過ぎまで空腹で授業を受けることになる。補食としてパンや牛乳などの簡易給食は提供しないのか。

**教育長** 各自で食事を持参し、休憩時間に食べることができるよう配慮する。給食については、開校後の生徒の状況も踏まえ、検討していく。

**いけだ** 職場が遠隔地の場合、自家用車やバイクなどでの通学は認められるのか。

**教育長** 開校予定地は住宅地の中にあり、隣接して保育園が立地しているため、徒歩、自転車、公共交通機関を利用した通学を基本としたい。

**いけだ** 通学費に加え、学用品費などの出費がかかる。年齢、就業の有無は様々だが、公立中学で学ぶ生徒として就学

援助に類する経済的支援を適用すべきと考えるが。

**教育長** 教育機会確保法の趣旨や、他都市の事例等を踏まえ、今後検討していきたい。

**いけだ** 生徒の多くは働きながらの学業だと思われることから、学びの時間の確保は厳しいことが想定される。

本人の希望に応じて、修業年限を6年または9年まで在籍延長を認めるべきと考えるが。

**教育長** 3年を基本とし、最長6年までの在籍を可能とすることを原則とするが、生徒の状況に応じて柔軟に対応していく。

**いけだ** 様々な背景を持ち学びたいという意志によっては年度途中での随時入学や9月入学も検討すべき。さらに、不登校生徒の教育機会を確保する観点から、編入として不登校となっている学齢生徒の受け入れをすべきと考えるが。

**教育長** 年度途中での入学は開校後の問い合わせの状況に応じて検討する。学齢期にある生徒の受け入れについては、現在実施している不登校生徒に対する施策との関係を整理する必要があるため、今後、通学の安全面や子どもに与える影響などを十分に考慮しながら、慎重に検討していく必要がある。

**いけだ** スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、外国籍生徒のために日本語指導教員の配置を求める。

**教育長** 生徒の状況などに応じた支援や心のケアを実施するために配置していきたい。日本語指導教員については、入学する生徒の状況等に応じて配置を検討する。



教職員の配置については、入学する生徒数に応じ、福岡市の教職員定数配当基準に基づき、校長・教頭・教諭・養護教諭・事務職員を配置するとともに、非常勤講師を任用することにより、全教科に対応した体制を整備する。

**いけだ** 様々な背景をもった生徒が共に学びあう夜間中学は、一律の教育内容や教育方法ではなく、可能な限り一人ひとりの実態を踏まえた教育が求められる。「教員養成課程での学習も、教師になってからの経験やノウハウも、教科書も学習指導要領も通用しないことが多い(添田祥史福大准教授)教職員の多様な研修機会の確保が必要だと考えるが。

**教育長** 教職員の研修は、生徒一人ひとりのニーズや自己実現に應えるためにも重要。学校の内外において、年間を通して指導方法や人権に関する研修などに計画的に取り組むことができるよう指導と支援を行っていく。

**いけだ** 夜間中学設置に至るまでの経緯やニーズ調査の結果、夜間中学がめざす学校像、設置方針、入学対象者や修業年限など夜間中学の枠組み等を整理し、「公立夜間中学設置基本方針」を作成する必要があると考えるが。

### 発達障がい児・者支援等拠点施設を整備！



長年に渡って要望してきた発達障がい者支援センター(百道浜)と障がい者就労支援センター(長浜)が舞鶴に集約されます。発達障がい者支援センターは、現在の40㎡から398㎡に拡充され、6室の相談室や療育室、生活訓練・作業室、多目的室などが整備されることで、相談までの待機期間2か月の課題も解消されます。両センターを集約することで、個々の特性を踏まえた効果的な就労支援を行うほか、研修の充実や待機時間の低減など発達障がい児・者のニーズに応えられる体制が期待できます。今年度中に建築工事に着手し、2023(R5)年度の開設予定です。

### 通学路における交通安全緊急対策箇所

2021年6月28日、千葉県八街市で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み児童5人が死傷した事故を受け、対応を検討している文部科学省と国土交通省、警察庁は、全国1万9000校余りの公立小学校の通学路を対象に点検を行いました。福岡

#### 西区の整備箇所

姪浜小	姪の浜2-10番地先	路側帯のカラー舗装
香岐小	拾六町3-21番地先	交差点等のカラー舗装、路側帯カラー塗り直し、路面標示、外側線の引き直し
	拾六町団地3地先	交差点等のカラー舗装、警戒標識、路面標示等
	拾六町4-28番地先	路側帯カラー塗り直し、路面標示、外側線の引き直し
今津小	今津5957番地先	路側帯のカラー舗装
	今津1798番地先	路側帯のカラー舗装
香岐東小	香岐団地62地先	路面標示、外側線の引き直し

#### 所属委員会・協議会等

- ◎教育子ども委員会 委員
- ◎交通対策特別委員会 委員長
- ◎大都市税財政制度確立推進協議会 委員
- ◎(公財)福岡市教育振興会 評議員
- ◎福岡市子ども・子育て審議会 委員

### 小・中学校特別教室の空調整備

例年、酷暑続きで特別教室の空調整備が待たれていましたが、工事事業者が決定し今年中に整備されます。

西部(中央区・城南区・早良区・西区)地域

6月15日までに30校、12月28日までに43校

東部(東区・博多区・南区)地域

6月15日までに31校、12月28日までに40校

市においても「通学路における交通安全緊急対策箇所」が報告されました。東区36箇所、博多区25箇所、南区28箇所、中央区11箇所、城南区14箇所、早良区26箇所、西区14箇所整備が行われます。

福重小	福重4-18番地先	路面標示、外側線の引き直し
	福重4-25番地先	交差点等のカラー舗装
城原小	拾六町5-15番地先	路肩(路側帯)の設置・拡幅(検討中)
	上山門1-25番地先	交差点等のカラー舗装、車道分離標(ラバーポール)、警戒標識、路面標示等
玄洋小	横浜3-34番地先	防護柵
西部小	女原北6番地先	路面標示、外側線の引き直し
	徳永北7番地先	路面標示、外側線の引き直し

**いけだ良子事務所**

〒819-0043  
福岡市西区野方2丁目13-3  
tel:092-812-3447 fax:092-812-3449  
http://www.ikedayoshiko.com  
nukumori\_anshin06@yahoo.co.jp

